

## 患者さん 質問箱



**Q**

私の子供は今月で1歳児となります。体重の増加もよく、もう歩きそうです。こんな元気な子にも麻疹ワクチンを怠いでやらなくてはいけないのでしょうか。  
(23歳 今一番幸せな主婦)

**A**

予防接種はほとんどが皮下に注射しますので乳幼児にはちょっと可哀想な気がしますね。でも実際に罹るととんでもないことになるんです。現在でも世界中で何十万人の乳幼児が亡くなっています。明治以前では麻疹から治って初めて正式な名前をつけた頃もあったようです。つまりそれ程重い病気と考えられていた訳です。日本でも麻疹ワクチンを行なう以前は年間500人以上の人が亡くなっていましたが現在でも1年間に数万人以上の発症と1万人前後の入院患者さん、そして10名前後の死亡者があります。麻疹の治療が一番困っていることは特効薬が無いことです。点滴して脱水を補正したり、細菌感染の合併を考慮して抗生剤を投与したりしますが決め手にはなりません。ガンマグロブリンの筋注でかなり早く解熱したり、治ったりしますがヒトの血漿から作るものですので使用にあたっては十分な配慮が必要です。従って麻疹ワクチンによる予防が最強の手段となります。1歳のお誕生を迎えたら先ず麻疹ワクチンです。1歳以下では公費の負担が受けられませんが感染の危険が高い場合は接種することも必要です。1歳以下で積極的に接種しない理由の一つとして胎内でのお母さんから移行した麻疹抗体でワクチンがつかないことですが、つかない場合は母親からの抗体が充分にあることですので麻疹にはかからないでしょう。でもいま一番問題になっていることはどうも母親の抗体が充分に無いらしいことです。OCFCには今年11人の麻疹患者さんがいらしてそのうち1歳以下の乳児は2名でした。また昨年からですと2組の親子発症がみられました。従ってなるべく早期の接種が大切です。1歳以下で接種した場合は1歳以降に2回目の麻疹ワクチンの予防接種が必要だと思います。実際アメリカ・ヨーロッパでは2回接種となっています。予防接種後の麻疹発症(修飾麻疹、SVF)が増えてきていることから、将来は全員2回接種の方向へ向うと考えられます。

今一番幸せなお母さん、目の前にある大きな見えぬ落とし穴はワクチンで塞いでいつまでも幸せな家族でいてください。(OCFC院長)

## 診療時間

※土曜日の午後に栄養相談を行なっています。母乳会の相談から、肥満児対策までどうぞお気軽にお越し下さい。  
生活習慣病の食事指導も行なっています。(栄養士 岡井子)

曜日	8:30~12:00	14:00~16:00	16:00~18:00
月	一般(小・内)	一般(小・内)	一般(小・内)
火	一般(小・内)	乳健・予接・ア・慢	一般(小・内)
水	代診(小児科)	一般(小・内)	一般(小・内)
木	一般(小・内)	乳健・予接・ア・慢	一般(小・内)
金	一般(小・内)	乳健・予接・ア・慢	一般(小・内)
土	一般(小・内)	13:00~14:00 乳健・予接、14:00~15:00 一般(小・内)	栄養相談 13:00~15:00 30分ずつ(乳幼児、生活習慣病)

乳健：乳児健診、予接：予防接種、ア：アレルギー疾患、慢：慢性疾患  
栄養相談の予約・代表電話で直接予約下さい。  
大田区各保健センターは火・木 全の午後2:00~4:00にお越しください。検査希望の方は代表電話にて直接予約してください。

医療法人社団 オーシーエフシー(OCFC)会

OCFC

Ohasa Children & Family Clinic

## 大川こども&内科クリニック

小児科・内科・アレルギー科

東京都大田区多摩川1-6-16

院長 大川 洋二

診療時間:月~金 午前 8:30~12:00 午後 2:00~6:00

土 午前 8:30~12:00 午後 1:00~3:00

(日曜・祝日休診) 駐車場五台あり

予約専用 **03-3758-0099**

代表番号 **03-3758-0920**

E-mail:ocfc@jeans.ocn.ne.jp

## 案内図



東急多摩川線 矢口渡駅前